



## 平成24年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年7月2日

上場会社名 キューピー株式会社

上場取引所 東

コード番号 2809 URL <http://www.kewpie.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 峰三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長 (氏名) 井上 伸雄

TEL 03-3486-3331

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日

平成24年8月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年11月期第2四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第2四半期	248,353	4.0	11,669	23.5	12,113	19.8	7,157	80.7
23年11月期第2四半期	238,717	3.4	9,447	20.0	10,109	16.8	3,960	36.6

(注) 包括利益 24年11月期第2四半期 9,451百万円 (113.6%) 23年11月期第2四半期 4,424百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第2四半期	47.80	
23年11月期第2四半期	26.11	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第2四半期	297,198	191,119	56.1
23年11月期	275,790	185,293	58.0

(参考) 自己資本 24年11月期第2四半期 166,672百万円 23年11月期 160,008百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期		9.00		9.00		18.00
24年11月期		9.50				
24年11月期(予想)				10.50		20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	2.8	23,500	12.9	24,000	9.5	12,300	30.2	82.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年11月期2Q	153,000,000 株	23年11月期	153,000,000 株
期末自己株式数	24年11月期2Q	3,275,145 株	23年11月期	3,274,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年11月期2Q	149,725,444 株	23年11月期2Q	151,694,427 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3．四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
4．補足情報 .....	12
(1) 売上高のまとめ .....	12
(2) 営業利益のまとめ .....	13
(3) 12.11期第2四半期累計および通期計画の営業利益増減状況.....	14
(4) サラダ調味料の業態別販売量および金額 .....	15
(5) 主要な販売費・一般管理費実績と計画 .....	15
(6) 営業外・特別損益の実績、および11.11期第2四半期対比での主な増減内容.....	15
(7) 営業外・特別損益の計画、および11.11期対比での主な増減内容.....	15
(8) 貸借対照表の主な増減内容 .....	16
(9) 設備投資および減価償却費 .....	16
(10) 主要な経営指標等の推移 .....	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響が残る中、長引く円高や欧州経済への懸念などから厳しい状況で推移いたしました。一方、自動車をはじめとした製造業における生産量は緩やかに回復し、個人消費にも回復の兆しが見えてまいりました。

食品業界においては、震災以降、内食・中食志向が継続する中、外食も回復基調にあります。また、穀物や原油価格の上昇は落ち着いてきたものの、不安定な状況が続く、一部の原資材ではコスト上昇の影響が残りました。

食品物流業界においては、お取引先様が物流体制の見直しを進める中、物流業者間の価格競争による受託料金の伸び悩み、燃料調達単価の上昇など厳しい環境で推移いたしました。

当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用関連会社）の状況

平成22年度からの3年間を対象とする中期経営計画における、「人材育成の充実と、グループ品質の向上」を土台とした「事業基盤の強化」と「新たな展開への挑戦」の3つの基本方針、またこれらを強力に推進するドリルの役割として位置づけた「フードサービス戦略の本格的展開」にグループが連携して取り組むことで、企業価値の一層の向上に努めました。

## ・売上高

調味料・加工食品事業やサラダ・惣菜事業が好調に推移し、2,483億53百万円と前年同期に比べ96億36百万円（4.0%）の増収となりました。

## ・利益面

昨年の震災後における広告宣伝活動を自粛したことで、当期のマーケティング費用は増加しましたが、サラダ調味料や中食向けの高付加価値商品の販売が伸張したことなどから、営業利益は116億69百万円と前年同期に比べ22億22百万円（23.5%）、経常利益が121億13百万円と前年同期に比べ20億4百万円（19.8%）の増益となりました。また、昨年の東日本大震災の保険金などの受取りや、連結子会社株式の追加取得による負ののれん発生益を特別利益として計上したこともあり、四半期純利益は71億57百万円と前年同期に比べ31億97百万円（80.7%）の増益となりました。

セグメント別の状況

[売上高の内訳]

（単位 百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	増減（金額）	増減（比率）
調味料・加工食品	85,700	89,968	4,268	5.0%
健康機能	9,197	8,488	709	7.7%
タマゴ	43,106	42,765	341	0.8%
サラダ・惣菜	40,165	47,194	7,029	17.5%
共通	2,946	3,020	74	2.5%
物流システム	57,601	56,917	684	1.2%
合計	238,717	248,353	9,636	4.0%

[営業利益の内訳]

（単位 百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	増減（金額）	増減（比率）
調味料・加工食品	7,166	7,226	60	0.8%
健康機能	908	308	600	66.1%
タマゴ	1,284	3,085	1,801	140.3%
サラダ・惣菜	711	1,434	723	101.7%
共通	381	495	114	29.9%
物流システム	1,430	1,604	174	12.2%
調整額	2,436	2,485	49	-
合計	9,447	11,669	2,222	23.5%

## 調味料・加工食品

- ・ドレッシングや健康訴求タイプのマヨネーズ、および東アジアが順調に拡大
- ・原資材コストやマーケティング費用の増加を、増収効果が上回り増益

## 健康機能

- ・ヒアルロン酸の販売不振により減収となったが、高齢者食は伸張
- ・ヒアルロン酸は減益となったが、コスト改善は進展

## タマゴ

- ・前年高騰した鶏卵相場の安定により減収となったが、中食向け商品は好調に推移
- ・中食向け高付加価値商品の増収や、鶏卵相場の安定により増益

## サラダ・惣菜

- ・需要拡大に向けた施策により、パッケージサラダが大きく伸張、米飯や惣菜も拡大
- ・これまでの事業基盤強化の効果に加え、増収が寄与

## 共通

- ・機械販売の増加などにより増益

## 物流システム

- ・お取引先様の物流体制の見直しなどにより、既存取引が減少し減収
- ・既存取引の減少や燃料単価の上昇など厳しい状況の中、コスト改善が進み増益

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 総資産、負債、純資産の状況

- ・総資産は、2,971億98百万円と前連結会計年度末に比べ214億8百万円増加  
主に「現金及び預金」、「受取手形及び売掛金」、「土地」、「建設仮勘定」の増加による
- ・負債は、1,060億78百万円と前連結会計年度末に比べ155億81百万円増加  
主に「支払手形及び買掛金」、「短期借入金」、「未払法人税等」、「社債」の増加による
- ・純資産は、1,911億19百万円と前連結会計年度末に比べ58億26百万円増加  
主に「利益剰余金」の増加、「少数株主持分」の減少による

## キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物の残高は、341億82百万円と前連結会計年度末に比べ96億73百万円増加  
各キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費に加え、引当金、売上債権の増加、その他（未払費用）の減少、法人税等の支払などにより148億70百万円の収入  
（前年同期は75億95百万円の収入）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出、子会社株式の取得による支出、投資有価証券の償還による収入、定期預金の預入による支出などにより149億51百万円の支出  
（前年同期は57億52百万円の支出）

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による収入、配当金の支払などにより95億73百万円の収入（前年同期は140億71百万円の支出）

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しについては、国内外の景気の下振れ懸念など、当社グループにとって予断の許さない環境が続くものと思われまます。

当社グループは、平成22年度からの3年間を対象とする中期経営計画の最終年度にあたり、収益基盤の多様化を進めてまいります。「事業基盤の強化」においては、サラダ調味料の着実なシェアの拡大と付加価値の向上、ヒアルロン酸では生産能力の増強と高機能商品の市場浸透、タマゴ商品における提案力の強化と鶏卵相場の変動に強い体質づくり、惣菜やパッケージサラダの商品力と提案力の強化などを一層推し進めてまいります。また「新たな展開への挑戦」では、国内においては、新・ソースワールドの打ち出しなどによるグループ全体での提案により市場の深耕を図るほか、海外では、中国・タイのフードサービス市場の攻略やマレーシア・ベトナムでの展開を加速し、東アジアでの取り組みにおいて点から面への拡大を推進してまいります。

本年1月12日に公表しました平成24年11月期の通期業績予想につきましては、売上高および営業利益は変更ございません。なお、連結子会社株式の追加取得による負ののれん発生益を特別利益として、第2四半期連結累計期間に計上したことなどもあり、経常利益は4億円増の240億円、純利益は3億円増の123億円を見込んでおります。

また、当期の業績予想などを総合的に配当方針と照らし合わせ、平成24年11月30日現在の株主に対する1株当たり配当金につきましては、前回予想より1円増額し、10円50銭とする予定であります。したがって、年間の配当金につきましては、前年に対し2円増額する予定であります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

法人税の税率の変更による影響

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）および「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する連結会計年度から法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の40.70%から35.64%に段階的に変更されます。

これにより、繰延税金資産（流動資産）の純額が9百万円、繰延税金負債（固定負債）の純額が880百万円減少し、法人税等調整額（貸方）は769百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,553	32,182
受取手形及び売掛金	64,875	68,170
有価証券	5,000	5,000
商品及び製品	10,936	10,975
仕掛品	650	732
原材料及び貯蔵品	5,291	5,155
その他	5,062	5,678
貸倒引当金	260	152
流動資産合計	111,110	127,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	126,175	126,999
減価償却累計額	79,048	80,505
建物及び構築物（純額）	47,127	46,494
機械装置及び運搬具	125,481	127,224
減価償却累計額	103,196	104,760
機械装置及び運搬具（純額）	22,284	22,464
土地	40,759	43,131
建設仮勘定	2,146	6,339
その他	12,017	13,358
減価償却累計額	8,263	8,829
その他（純額）	3,754	4,528
有形固定資産合計	116,072	122,958
無形固定資産	2,301	2,224
投資その他の資産		
投資有価証券	19,796	18,341
前払年金費用	16,745	16,071
その他	10,507	10,584
貸倒引当金	742	723
投資その他の資産合計	46,306	44,273
固定資産合計	164,680	169,456
資産合計	275,790	297,198

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,259	40,873
短期借入金	7,237	8,901
未払法人税等	3,192	5,813
引当金	2,181	3,777
その他	24,149	23,375
流動負債合計	76,019	82,742
固定負債		
社債	500	10,000
長期借入金	663	666
引当金	2,421	2,479
資産除去債務	315	314
その他	10,576	9,875
固定負債合計	14,477	23,336
負債合計	90,497	106,078
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	24,104	24,104
資本剰余金	29,434	29,434
利益剰余金	113,622	119,432
自己株式	3,386	3,387
株主資本合計	163,774	169,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,210	1,555
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	4,973	4,465
その他の包括利益累計額合計	3,766	2,909
少数株主持分	25,284	24,446
純資産合計	185,293	191,119
負債純資産合計	275,790	297,198



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
売上高	238,717	248,353
売上原価	182,043	186,743
売上総利益	56,673	61,609
販売費及び一般管理費	47,225	49,940
営業利益	9,447	11,669
営業外収益		
受取利息	90	79
受取配当金	173	178
持分法による投資利益	122	110
その他	433	314
営業外収益合計	820	682
営業外費用		
支払利息	85	96
社債発行費	-	53
その他	72	88
営業外費用合計	157	238
経常利益	10,109	12,113
特別利益		
受取保険金	-	330
受取補償金	-	307
負ののれん発生益	-	368
抱合せ株式消滅差益	74	-
その他	82	89
特別利益合計	156	1,096
特別損失		
固定資産除却損	688	312
減損損失	-	192
災害による損失	1,644	-
その他	320	18
特別損失合計	2,653	524
税金等調整前四半期純利益	7,613	12,684
法人税等	3,175	4,233
少数株主損益調整前四半期純利益	4,437	8,450
少数株主利益	476	1,293
四半期純利益	3,960	7,157

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,437	8,450
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	352
繰延ヘッジ損益	14	2
為替換算調整勘定	52	644
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	13	1,000
四半期包括利益	4,424	9,451
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,953	8,013
少数株主に係る四半期包括利益	470	1,437

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,613	12,684
減価償却費	6,463	6,608
減損損失	-	192
持分法による投資損益(は益)	122	110
投資有価証券評価損益(は益)	35	0
負ののれん発生益	-	368
引当金の増減額(は減少)	2,374	1,494
前払年金費用の増減額(は増加)	484	673
受取利息及び受取配当金	264	257
支払利息	85	96
固定資産除売却損益(は益)	663	282
売上債権の増減額(は増加)	1,236	3,086
たな卸資産の増減額(は増加)	1,687	138
仕入債務の増減額(は減少)	1,745	1,406
その他	2,990	2,126
小計	13,164	17,628
利息及び配当金の受取額	300	325
利息の支払額	149	74
法人税等の支払額	5,720	3,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,595	14,870
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	7,084	11,667
無形固定資産の取得による支出	214	240
投資有価証券の取得による支出	169	152
子会社株式の取得による支出	-	1,670
投資有価証券の償還による収入	-	2,000
貸付けによる支出	40	136
貸付金の回収による収入	146	277
定期預金の預入による支出	47	3,000
定期預金の払戻による収入	1,595	45
その他	61	406
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,752	14,951
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	1,201	1,130
長期借入れによる収入	-	800
長期借入金の返済による支出	10,786	287
社債の発行による収入	-	9,946
配当金の支払額	1,517	1,347
少数株主への配当金の支払額	230	263
自己株式の取得による支出	1	1
その他	333	405
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,071	9,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	77	180
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	12,306	9,673
現金及び現金同等物の期首残高	33,121	24,509
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	7	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,823	34,182

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成22年12月1日至平成23年5月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	調味料・加工食品	健康機能	タマゴ	サラダ・惣菜	共通	物流システム	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書計上額 (注)2
売上高									
外部顧客への売上高	85,700	9,197	43,106	40,165	2,946	57,601	238,717	-	238,717
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,107	263	2,121	240	5,978	11,267	21,979	(21,979)	-
計	87,807	9,461	45,228	40,405	8,925	68,868	260,696	(21,979)	238,717
セグメント利益	7,166	908	1,284	711	381	1,430	11,883	(2,436)	9,447

(注)1．セグメント利益の調整額 2,436百万円には、主として、当社の管理部門および連結子会社であるケイ・システム㈱と㈱キユーピーあいに係わる費用等である配賦不能営業費用2,389百万円が含まれております。

2．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成23年12月1日至平成24年5月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	調味料・加工食品	健康機能	タマゴ	サラダ・惣菜	共通	物流システム	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書計上額 (注)2
売上高									
外部顧客への売上高	89,968	8,488	42,765	47,194	3,020	56,917	248,353	-	248,353
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,099	195	2,404	302	4,603	11,672	21,278	(21,278)	-
計	92,067	8,684	45,169	47,497	7,623	68,589	269,632	(21,278)	248,353
セグメント利益	7,226	308	3,085	1,434	495	1,604	14,154	(2,485)	11,669

(注)1．セグメント利益の調整額 2,485百万円には、主として、当社の管理部門および連結子会社であるケイ・システム㈱と㈱キユーピーあいに係わる費用等である配賦不能営業費用2,529百万円が含まれております。

2．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	調味料・加工食品	健康機能	タマゴ	サラダ・惣菜	共通	物流システム	合計	調整額	合計額
減損損失	-	-	-	-	-	192	192	-	192

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

(単位：百万円)

	調味料・加工食品	健康機能	タマゴ	サラダ・惣菜	共通	物流システム	合計	調整額	合計額
負ののれん発生益	-	-	-	-	-	368	368	-	368

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

- 注) 1. 「(10) 主要な経営指標等の推移」を除き、表示単位未満の端数は四捨五入にて表示しております。  
 2. 本資料中の「下期」の数値は、通期と第2四半期累計の差を掲載しております。  
 3. 本資料中の計画数値は本日現在における入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際には様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

(1) 売上高のまとめ

(億円)

売上高	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
10.11期	調味料・加工食品	397	457	854	431	1,285	432	1,717
	健康機能	39	44	83	46	129	49	178
	タマゴ	195	209	404	209	613	218	831
	サラダ・惣菜	184	194	378	205	583	198	781
	共通	20	17	37	16	53	14	67
	物流システム	272	282	554	291	845	292	1,137
	合計	1,107	1,202	2,309	1,199	3,508	1,202	4,710
11.11期	調味料・加工食品	412	445	857	445	1,302	433	1,735
	健康機能	42	50	92	43	135	50	185
	タマゴ	210	221	431	210	641	216	857
	サラダ・惣菜	194	208	402	232	634	224	858
	共通	14	15	29	14	43	15	58
	物流システム	284	292	576	300	876	295	1,171
	合計	1,157	1,230	2,387	1,245	3,632	1,232	4,864
12.11期	調味料・加工食品	430	470	900				1,817
	健康機能	40	45	85				190
	タマゴ	211	217	428				857
	サラダ・惣菜	224	248	472				938
	共通	14	16	30				53
	物流システム	281	288	569				1,145
	合計	1,199	1,285	2,484				5,000
前年差	調味料・加工食品	18	25	43				82
	健康機能	3	4	7				5
	タマゴ	1	4	3				0
	サラダ・惣菜	30	40	70				80
	共通	0	1	1				5
	物流システム	3	4	7				26
	合計	42	54	96				136

第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。

## (2) 営業利益のまとめ

(億円)

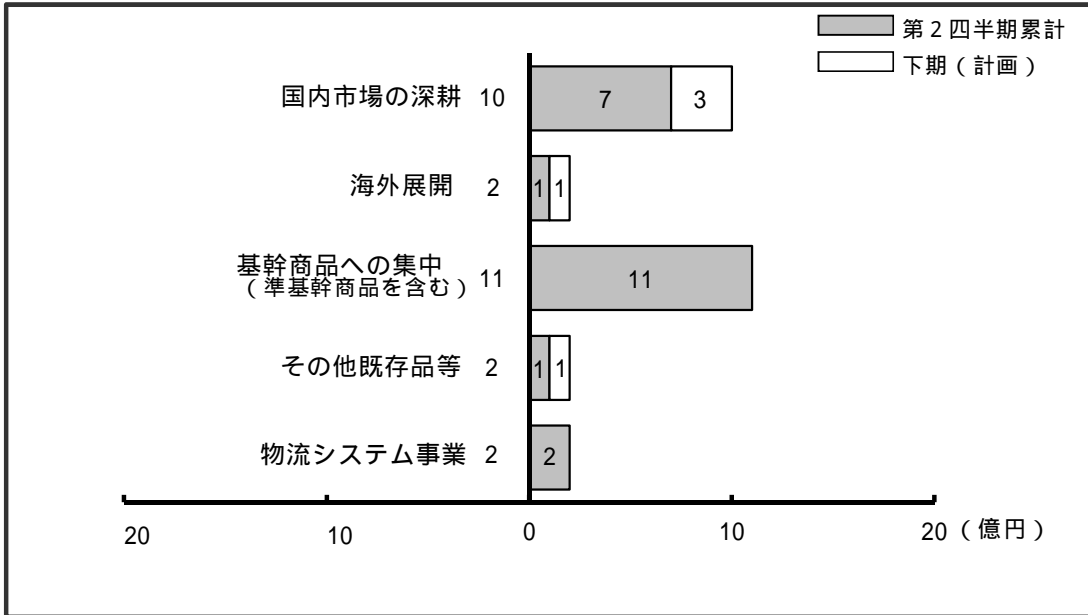
営業利益	事業名	第1四半期	第2四半期	第2四半期累計	第3四半期	第3四半期累計	第4四半期	通期
10.11期	調味料・加工食品	31	57	88	41	129	37	166
	健康機能	3	3	6	4	10	4	14
	タマゴ	11	11	22	11	33	6	39
	サラダ・惣菜	2	4	6	5	11	5	16
	共通	4	1	5	2	7	2	5
	物流システム	6	9	15	9	24	4	28
	調整額(全社費用・消去)	11	13	24	12	36	10	46
	合計	44	74	118	61	179	42	221
11.11期	調味料・加工食品	34	38	72	40	112	32	144
	健康機能	2	7	9	2	11	4	15
	タマゴ	7	6	13	13	26	12	38
	サラダ・惣菜	2	5	7	9	16	6	22
	共通	3	1	4	1	5	2	7
	物流システム	4	10	14	10	24	6	30
	調整額(全社費用・消去)	11	13	24	13	37	11	48
	合計	41	53	94	64	158	50	208
12.11期	調味料・加工食品	31	41	72				150
	健康機能	1	2	3				12
	タマゴ	15	16	31				56
	サラダ・惣菜	5	9	14				27
	共通	3	2	5				7
	物流システム	6	10	16				32
	調整額(全社費用・消去)	12	13	25				49
	合計	50	67	117				235
前年差	調味料・加工食品	3	4	1				6
	健康機能	1	5	6				3
	タマゴ	8	10	18				18
	サラダ・惣菜	3	4	7				5
	共通	1	2	1				0
	物流システム	2	0	2				2
	調整額(全社費用・消去)	1	0	0				1
	合計	8	14	22				27

第2四半期は第2四半期累計と第1四半期の差、第3四半期は第3四半期累計と第2四半期累計の差、第4四半期は通期と第3四半期累計の差により算出しております。

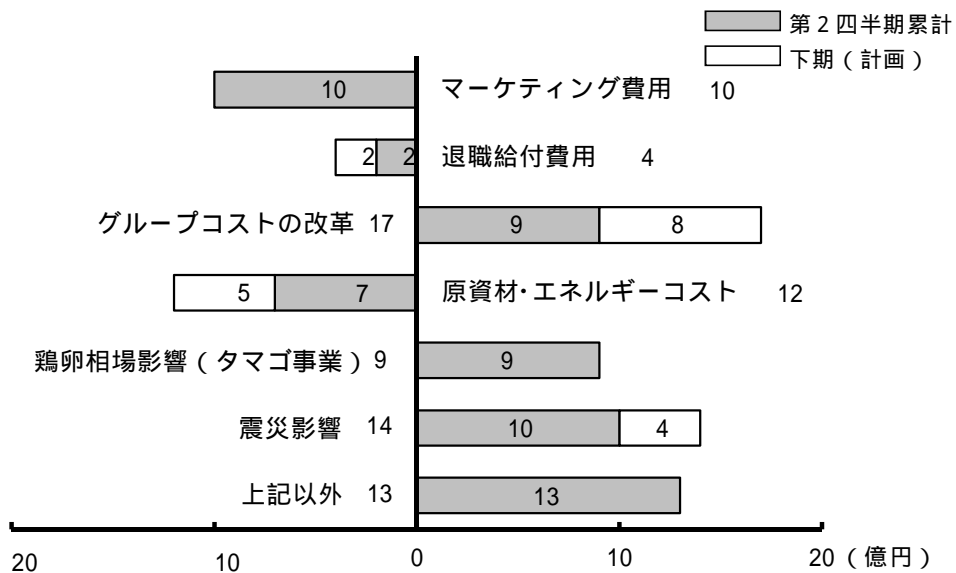
（3）12.11期第2四半期累計および通期計画の営業利益増減状況

（億円）

	11.11期	12.11期	前年差
第2四半期累計	94	117	22
通期（計画）	208	235	27



コストなどの影響





## (4) サラダ調味料の業態別販売量および金額

		10.11期 第2四半期累計	11.11期 第2四半期累計	12.11期 第2四半期累計
家庭用	販売量（千t）	62	61	63
	金額（億円）	354	350	364
業務用	販売量（千t）	48	48	52
	金額（億円）	181	184	197

## (5) 主要な販売費・一般管理費実績と計画

(億円)

	10.11期 第2四半期累計	11.11期 第2四半期累計	12.11期 第2四半期累計	11.11期	12.11期計画
販売促進費	87	89	93	182	186
広告宣伝費	41	36	42	74	80
物流費	125	131	142	270	284
労務費	113	118	120	236	241
研究開発費	14	15	16	32	35

## (6) 営業外・特別損益の実績、および11.11期第2四半期対比での主な増減内容

(億円)

	11.11期 第2四半期累計	12.11期 第2四半期累計	増減内容（第2四半期累計比較）
営業外損益	7	4	デリバティブ評価益の減少 1 社債発行費の増加 1
特別損益	25	6	東日本大震災に伴う損失の減少 + 16 東日本大震災に伴う受取保険金、補償金発生益の増加 + 6 負ののれん発生益の増加 + 4

## (7) 営業外・特別損益の計画、および11.11期対比での主な増減内容

(億円)

	11.11期	12.11期計画	増減内容（11.11期と12.11期計画比較）
営業外損益	11	5	受取利息、配当金の減少 1 保険配当金の減少 2 社債発行費の増加 1
特別損益	43	3	東日本大震災に伴う損失の減少 + 16 関係会社出資金評価損の減少 + 5 固定資産除却損、減損損失の減少 + 6 東日本大震災に伴う受取保険金、補償金発生益の増加 + 6 負ののれん発生益の増加 + 4

## (8) 貸借対照表の主な増減内容

(億円)

	11.11期	12.11期 第2四半期	増減	増減の主な内容
(資産の部)				
流動資産	1,111	1,277	166	現預金の増加 126 営業債権の増加 33
固定資産				
有形・無形固定資産	1,184	1,252	68	取得による増加 132 減価償却による減少 66
投資その他の資産 (繰延資産を含む)	463	443	20	投資有価証券の減少 15 前払年金費用の減少 7
(負債の部)				
	905	1,061	156	借入金の増加 17 社債の増加 100 未払法人税等の増加 26
(純資産の部)				
	1,853	1,911	58	利益剰余金の増加 58

## (9) 設備投資および減価償却費

(億円)

	10.11期 第2四半期累計	11.11期 第2四半期累計	12.11期 第2四半期累計	11.11期	12.11期計画
設備投資	58	75	121	134	225
減価償却費	62	65	66	136	141

## (10) 主要な経営指標等の推移

	10.11期 第2四半期累計	11.11期 第2四半期累計	12.11期 第2四半期累計	10.11期	11.11期
売上高(百万円)	230,916	238,717	248,353	471,010	486,435
対前期増減率(%)	2.2	3.4	4.0	4.2	3.3
営業利益(百万円)	11,815	9,447	11,669	22,119	20,816
対前期増減率(%)	56.3	20.0	23.5	24.7	5.9
売上高営業利益率(%)	5.1	4.0	4.7	4.7	4.3
経常利益(百万円)	12,147	10,109	12,113	22,762	21,912
売上高経常利益率(%)	5.3	4.2	4.9	4.8	4.5
四半期(当期)純利益(百万円)	6,242	3,960	7,157	10,613	9,449
売上高四半期(当期)純利益率(%)	2.7	1.7	2.9	2.3	1.9
純資産額(百万円)	177,820	183,576	191,119	180,901	185,293
総資産額(百万円)	283,314	276,478	297,198	287,957	275,790
自己資本比率(%)	54.2	57.4	56.1	54.2	58.0
営業活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	9,725	7,595	14,870	25,731	23,405
投資活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	5,892	5,752	14,951	15,120	12,166
財務活動によるキャッシュ・フロー(百万円)	1,876	14,071	9,573	5,381	19,583
フリーキャッシュ・フロー(営業CF+投資CF)(百万円)	3,833	1,842	81	10,611	11,239
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高(百万円)	30,127	20,823	34,182	33,121	24,509
有利子負債(百万円)	25,312	12,167	22,961	23,923	10,909
1株当たり純資産額(円)	1,012.61	1,045.32	1,113.19	1,029.26	1,068.67
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	41.15	26.11	47.80	69.97	62.63
1株当たりフリーキャッシュ・フロー(円)	25.27	12.15	0.54	69.95	74.50
自己資本四半期(当期)純利益率(%)	4.1	2.5	4.4	7.0	6.0
総資産経常利益率(%)	4.3	3.6	4.2	8.1	7.8
1株当たり第2四半期(年間)配当額(円)	8.0	9.0	9.5	18.0	18.0
従業員数(外、平均臨時雇用者数)(人)	11,834 (10,635)	12,105 (10,828)	12,259 (10,888)	11,732 (10,923)	12,028 (10,830)
第2四半期末(期末)株価(円)	975	987	1,108	1,019	1,056

注) 売上高には、消費税等は含めておりません。